

Weekly Report

2023-24年度
国際ロータリーのテーマ



世界に希望を生み出そう

事務局：460-0003
名古屋市中区錦1-13-19
名錦ビル7F
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：千秋 季頼
幹事：本多 誠之
クラブ広報委員長：萩原 孝則
例会日：毎週木曜日PM12:30～
会場：ヒルトン名古屋

2023-24年度
名古屋瑞穂ロータリークラブ
会長のテーマ
「より楽しく、誇りある瑞穂ロータリークラブ」
～明るい未来に向けて、希望を生み出そう～

第2055回例会

～母子の健康月間～

クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2023年7月6日(木) 晴 第1回例会

司会：鳥山政明 会場委員長
斉唱：「君が代」「奉仕の理想」
ゲスト：米山奨学生 DAO THI THU NGAN

会長挨拶

千秋季頼会長

本年度、会長をつとめさせていただきます、千秋季頼です。1年間どうぞよろしくお願いいたします。前年度の梅村会長・大嶽副会長、そして湯澤幹事、大変お疲れ様でした。ありがとうございました。前年度はコロナのため、年度はじめから休会がつづくなど、クラブ運営の舵取りには、本当にご苦労されたと思います。心よりご苦労申し上げます。



また、本日から新会員を3名迎えることとなりました。小栗栄治さん、加藤直大さん、田中良知さん、ようこそ瑞穂RCへ。まずは、色々な場に積極的にご参加いただいて、ロータリーライフを大いに楽しんでいただけたらと思います。

さて、私は45代目の瑞穂ロータリー会長となるようでございます。入会は2019年で、ロータリー歴はわずか4年と、非常に浅いですが、安井副会長、本多幹事とともに、名古屋瑞穂RCの伝統を守り、一生懸命奉仕したいと思っております。

今年度は、いよいよコロナ禍から脱却して、2018年～2019年以来、全ての行事が開催できる年になると嬉しいと思います。ロータリー経験が豊かな先輩たちに色々教えていただきながら、1年間の会長職を務めていきたいと思います。いずれにしても、皆様のご協力無しでは務まらないと思いますので、どうぞ皆様お力添えを、よろしくお願い致します。

本日の卓話は、年度はじめ恒例の会長卓話です。今期RI会長とRIテーマ2760地区のガバナーとガバナー方針、そして会長方針を説明させていただきます。また、皆さんご存知の通り、私は現職の熱田神宮の宮司です。今年度の会長挨拶では、熱田神宮にまつわる話をして、会員の皆さんに、熱田神宮をもっともっと知っていただけたらとありがたいなと思っております。

何かと至らぬ点多々あるかと思いますが、全員参加の明るい名古屋瑞穂RCにしていきたいと思っております。重ね重ねではありますが、皆様のご協力をお願い申し上げ、本年度最初の会長挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。

バッジ伝達式



梅村直前会長から千秋新会長へ、湯澤直前幹事より本多新幹事へのバッジの伝達が行われました。

新会員入会式

新会員：小栗 栄治さん 加藤 直大さん 田中 良知さん



小栗 栄治さん
皆さんこんにちは。株式会社賀城園の小栗と申します。名古屋熱田区で料亭をしております。今日から瑞穂RCの一員として頑張らせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

加藤直大さん

皆様こんにちは。私は岐阜県の関市で岐阜稲川ゴルフ倶楽部というゴルフ場を運営しております。加藤直大と申します。入会のご承認をいただき誠にありがとうございます。ロータリークラブのことは何一つ分かりませんので、皆様にお聞きしながら、少しづつクラブ運営に寄与できればと思っております。よろしく願い申し上げます。

田中良知さん

はじめましてのお方が少ないぐらい何度もお伺いさせていただいておりますが、この度入会させていただくことになりました。株式会社妙香園の田中でございます。先ほど会長からバッジをつけていただいた瞬間から緊張感が違い、今後はロータリアンの自覚を持って活動したいと思っております。今後ご指導のほどよろしくお願い致します。

出席報告

花井芳太郎 出席委員長

会員69名 出席51名 (出席計算人数55名)

出席率 79.69%

ニコボックス

中嶋 修 ニコボックス委員

- 千秋会長、本多幹事をはじめ、新スタッフの皆さん1年間お世話になります。今年も甲子園球場での第38回全国RC野球大会に参加しました。当RC野球部は日頃の練習の成果を発揮して山形高畑RCに17対1で快勝しました。参加の皆さんおめでとう！お疲れ様でした。 野崎 洋二さん
- 千秋会長、本多幹事1年間お世話になります。7月は誕生日です。 渡辺喜代彦さん
- 本日から新年度スタートです。1年間よろしくお願い致します。甲子園最高でした。 本多 誠之さん
- 千秋会長、安井副会長、本多幹事1年間よろしくお願い致します。野球部の皆様、お疲れ様でした。 鈴木 淑久さん
- 新会員の加藤直大(なおひろ)が今日から入会します。どうぞよろしく願います。それと、野球部強いぞー！ 松波 恒彦さん
- 今期1年よろしくお願い致します。新会員の田中さん、小栗さんは宮宿会のメンバーでもあります。よろしく願います。 花井芳太郎さん
- 千秋会長、本多幹事1年間ご苦労様です。健康に留意して頑張ってください。昨日、地区活性化セミナーに安井副会長と共に参加してきました。 稲葉 徹さん
- 千秋会長、安井副会長、本多幹事1年間よろしくお願い致します。甲子園お疲れ様でした。 横山 請悟さん 田中 宏さん
- 甲子園初参加しました。大変楽しかったです。 中嶋 修さん
- 千秋会長、本多幹事の船出をお祝いして。 大嶽 達郎さん
- 甲子園出場の皆様、お疲れ様でした。勝利の酒は美味しかったですね！ 鈴木 実さん
- 甲子園おめでとうございませう。 内藤 晶文さん
- 甲子園大勝できて嬉しかったです。ランニングホームランは一生の思い出になりました。千秋会長、本多幹事の船出をお祝いして。 近藤 茂弘さん
- 千秋会長、本多幹事の年度スタートです。本年度順風満帆で進まれる事を祈念しております。 湯澤 勇生さん 亀井 直人さん 山口 哲司さん 関谷 俊征さん 松田 浩孝さん 鳥山 政明さん 内田 久利さん 榎田 篤弘さん 杉山 裕一さん 渡邊 将之さん 岡部 光邦さん 長谷川 隆さん 杉江 建亮さん 安井 友康さん 新見 光治さん 長瀬 憲八郎さん 村瀬 俊高さん 北岡 寿人さん 森 恒夫さん 湯澤 信雄さん 岩田 修司さん 梅村 昌孝さん 花井芳太郎さん

幹事報告

本多誠之幹事

- ・ 7/13例会 12:30～(ヒルトン4F 竹の間)
第1回理事会・クラブアッセンブリー(4F桜の間)
- ・ 7/20例会 第1回クラブフォーラム(決算・予算)
12:30～(ヒルトン4F 竹の間)
第1回クラブ奉仕委員会 13:40～(4F桜の間)
- ・ 会員名簿の配布 7/13(木) メールボックス配布予定
(本日現在7/11か12に着予定とは業者より言われています)

奨学金授与

DAO THI THU NGANさん



年度初め乾杯挨拶

梅村昌孝直前会長

千秋船長、本多舵取りの千秋・本多丸が船出いたします。皆さんでお祝いの乾杯をしたいと思います。また、船に乗っておられる皆様のご健康とご多幸、瑞穂RCの益々の発展を祈念して乾杯いたします。乾杯!!

委員会・同好会報告

野球部会

先日、甲子園野球大会が行われ、見事17対1で勝利し、千秋年度に花を添えられたかと思えます。野球部員の皆様のレターボックスに記念品を入れていただきましたのでお持ちいただけますようお願いいたします。

7月誕生日おめでとう

内田 久利さん 佐治 寛行さん 渡辺喜代彦さん 安井 友康さん
小栗 栄治さん 湯澤 信雄さん 鈴木 圓三さん

卓話

千秋季頼会長

改めまして、皆さんこんにちは。本年度の会長をつとめさせていただきます。千秋季頼です。1年間どうぞよろしくお願ひいたします。本日は第1回の例会ですので、みなさんの貴重な時間をいただきまして、会長卓話をさせていただきます。冒頭のあいさつでも申し上げた通り、恒例によりまして、2023-24年度のRI会長とRIテーマ、2760 地区のガバナーとガバナー方針、そして瑞穂ロータリークラブの会長方針をご紹介させていただきます。どうかしばらくの間、お付き合いください。



まずは今年度のRI会長です。スコットランドのサウス・クイーンズフェアリーRCに所属されている、ゴードン・マッキナリーさんです。エディンバラの王立高校、ダンディー大学で学び、口腔外科の大学院学位を取得された、歯科医師だそうです。今年度のRIテーマは「世界に希望を生み出そう」です。本年度RI会長のゴードン・マッキナリーさんは、ロータリーが、平和やメンタルヘルスのために活動し、世界に希望を生み出すよう呼び掛けています。

また、そのためには、対話を通じて信頼を築くことが重要であると訴えています。メンタルヘルスを最優先とする理由について、こう話しています。マッキナリーさんは、自分の兄が自ら命を絶った時、メンタルヘルスの問題に立ち向かい、心のケアをより多くの人が利用できるようにすることを決意したそうです。「兄や他の大勢の人が追いつめられるのは、メンタルヘルスの話題が依然としてタブー視され、メンタルヘルスサービスが不十分だからです。

心の健康の必要性を、ロータリアンは地元地域や世界に示すことができます。ロータリアンは誰かが支えてくれていてと皆が感じられるよう、お互いに助け合うこともできます。メンタルヘルスの重要性を訴え、専門家との架け橋となることで、治療へのアクセスを広げることができます。この取り組みに参加し、行動を起こすことで世界に希望を生み出しましょう」とマッキナリーさんは呼びかけました。今年度のテーマ「世界に希望を生み出そう」はこうした背景から生まれています。

今年度のRIのロゴですが、2006年にマッキナリーさんが、津波の被害を受けたタイを支援するために訪問した際、支援先の女性からいただいた貝殻がモチーフになっているそうです。彼女は、津波で家族・家・生計をすべてなくし、生きる希望を失ったが、地域社会を立て直すロータリー活動のおかげで、前向きな気持ちを取り戻し、希望が与えられた。そのお礼に手渡したのが、彼女が30年大切にしていた貝殻だそうで、希望を生み出すという今年度のロータリーテーマに合わせた、デザインとなっています。

つづきまして、今年度の2760 地区のガバナーのご紹介です。ガバナーは豊田RC所属の酒井法丈(さかい のりたけ)さんです。酒井さんは警備保障業務を営ん

でおられます。地区方針は「培おうプライド、育もうブランド、そして未来へ!!」です。ロータリーではDEIという言葉を使い始めています。

これを一言で言い表すと「多様性を認め、公平性をもって尊重され個々の能力が発揮できる環境」ということだそうです。Dはダイバーシティ(多様性)の頭文字で、人種・性別・宗教・価値観など様々な異なる属性を持った人々が、組織や集団において共存している状態です。Eはイクイティ(公平性)の頭文字で、偏りをなくすること。Iはインクルージョン(包括・一体性)の頭文字で、組織内において多種多様な考え方や価値観を受容し、個々の違いや個性をその組織の強みとして活用することで、個人と組織の双方が最大の力を発揮できる状態とのことです。

このDEIが、すぐに我々の文化になるものではありませんが、元々あるロータリーの価値観に加え、それぞれのクラブにあったDEIにすることで、よりよい組織にしていこうというのが、地区の考え方だと理解しました。今年度の地区方針に込めた思いとは、ロータリーには、元々培ってきた強い目的意識があり、ぶれない向上心があることを、「培おうプライド」という言葉で表現。世界の急速な変化に対応し、より発展していくために、DEIなど、RIが示す新しい価値観を踏まえつつ、ロータリーブランドを育み進化させることを、「育もうブランド」という言葉で表現。そして、過去をたたえるとともに、継続と革新の理想的なバランスをとれた未来(希望)を生み出し、受け入れることを、「未来へ」という言葉に込め、地区方針としているのだと思います。

つづいて、今年度の2760地区の活動方針です。1つ目はクラブ運営です。今年度、例会の大切さを会員に伝え、充実した例会運営を目指す。また、積極的に多くの会員がかかわれるプログラム等を吟味しよう。その実施にあたっては、ひろく地域に知らしめる工夫をしようとのことです。2つ目は、会員増強です。各クラブがコロナ前の会員数に戻す工夫をしようとのことです。また、インクルーシブなクラブになることが、退会防止につながることを認識してほしいとのことです。3つ目は、クラブ計画です。年度計画を会員に周知させ、積極的な参加を促すとしています。4つ目は、奉仕活動です。全クラブが地区補助金を有効に活用し、地域にアピールすることを目標としています。5つ目は、ロータリーファミリーです。米山奨学生やインターアクト・ローターアクト等の活動を理解しよう。6つ目はポリオ根絶キャンペーンとして10年間実施してきた「ワールドフード+ふれ愛フェスタ」を、「ロータリー・フードフェスティバル」と名称変更し、主にロータリアンによる企画・設営を旨とするとのことです。本年度は2024年4月20日・21日に開催予定です。7つ目はロータリー賞への挑戦。最後は、国際大会への参加です。今年度は2024年5月25日～29日にシンガポールで開催されます。詳細につきましては、9月14日にガバナー補佐訪問、10月5日にガバナー訪問がありますので、そでごまお話しただけだと思います。

つづいては、名古屋瑞穂ロータリークラブの活動方針です。今年度の方針は「より楽しく、誇りある瑞穂ロータリークラブ」としました。瑞穂RCの良さは何となくも明らかなのだと思います。今年こそはコロナ禍の影響から脱却して、とにかく楽しむことを第一に、地区方針の「培おうプライド」という言葉を受け、瑞穂RCとして、他のクラブに対し、より誇れるクラブにしたいと思っています。サブタイトルは「明るい未来に向けて、希望を生み出そう」としました。RI 方針である「世界に希望を生み出そう」を受け、ウクライナ戦争やコロナ禍などからくる暗い雰囲気から今年こそ抜け出し、とにかく明るく前向きに行こうとの思いを込めました。

そして具体的には4つの柱で運営していきます。1つ目は「クラブ全行事の開催」です。2020年2月よりコロナにより、毎年、行事の中止や延期に見舞われてきました。今年度こそは全ての行事をやり切ることで、全てがコロナ前に戻るという訳ではないかもしれませんが、出来る限り通常のロータリー活動に戻したいと思っています。2つ目は「お互いをより理解し、尊敬しあえる関係づくり」です。コロナ禍で中々できなかった夜間例会や、旅行など親睦活動を通じて、瑞穂ロータリーの仲間をより理解し、お互いをより尊敬しあえる関係づくりを目指します。さらには、コロナで止まっていた台湾延平さんや福岡西さんとの交流もさらに充実させ、姉妹クラブとの友好関係をより深めることも、この方針に込めています。3つ目は「奉仕活動の充実」です。昨年度より稲葉長期ビジョン委員長や、松田社会奉仕委員長が先頭に立ち、瑞穂区役所さんと協力し、特別養護施設などに新たな奉仕活動を開始しています。これには地区からの補助金も利用することになっており、今年度もしっかり対応していきたいと思っています。4つ目は「4つのテストの実践」です。これは言わずもがなの項目です。

以上、4つの活動を通じ、「より楽しく、誇りある瑞穂ロータリークラブ」となるよう、とにかく明るくやっていきたくと思いますので、よろしくお願ひいたします。最後になりますが、私をはじめ安井副会長や本多幹事もしっかり運営していきますが、名古屋瑞穂RCは、会員みんなの拠り所であり、みんなが前向きに参加してこそ、奉仕活動や親睦活動ができ、好意や友情が深められると思っています。どうかみなさんも積極的に活動いただき、全員参加の瑞穂RCを目指して、1年間やっていきたいと思っています。皆さんのお力が是非必要ですので、何卒よろしくお願ひいたします。以上で、今年度の会長卓話とさせていただきます。ご清聴、誠にありがとうございました。

例会のご案内

■今 週 7月13日(木) 会長エレクト卓話

時間: 12:30～13:30

場所: ヒルトン名古屋4F「竹の間」

■次 週 7月20日(木) 第1回CF(決算・予算)

時間: 12:30～13:30

場所: ヒルトン名古屋4F「竹の間」

■次々週 7月27日(木) 第2回CF(委員会方針)

時間: 12:30～13:30

場所: ヒルトン名古屋4F「竹の間」